

平岡叶恵 (ひらおかかなえ)

びるん

担任の先生が大好きな女子〇生。
遊んでいるような見えて
実は一途なむっつり処女♡

先生に手を出してもらうため
ノーブラ、スケスケシャツで
たわわなマシュマロおっぱいを
見せつけ誘惑♡

びるん♡

好きな体位はまんぐり返し♡

恥ずかしいところ全部見られて連続大絶頂♡

先生スキスキむっつり
おっぱいオナニーで
すくすく育ったドスケベボディ♡

柔らかさ◎ 揉み心地◎
感度◎ な淫乱おっぱい♡





今日も
疲れたな…

もう間もなく日付が変わるうとする真夜中
雨が降りしきる中を俺、
東島将吾^{とうじま しょうご}は帰り道を歩いていた。

赤柳学園^{せきりゅうがくえん}で英語教師をしている俺は
試験の採点のせいで
だいぶ帰りが遅くなっちゃった。



あれ？
先生？



雨も降ってるし
早く帰りたい
ところだけど…

ぐ

腹減った…
いつもの牛丼屋に寄るか

え？

あはっ
やっぱり
先生だ！

今帰るところ？

平岡…

この少女は平岡叶恵ひらおかかなえ
俺の受け持つクラスの生徒だ。
明るく活発な生徒で友人が多く
いつも誰かと一緒にいる。

それだけなら
良い生徒なのだが…。

Family store
Family store

授業をサボることもあれば
夜遅くまで外出し^{がしょつ}
補導されることもある問題児だ。

何度か警察署まで
迎えに行つたことがあり、
俺がここで見つけていなければ
補導されていたかもしれぬ。

はあ
。。。
お前またこんな
遅い時間に…



あー
あー

ま、待つて！
怒らないで！
これには訳わけがあんの！

訳？
どんな訳だ？

え、えつと…
今はちよつと…

あつ
それより
先生にお願いが
あるんだよね

お願い？
それはお前がここにいらるのと
関係あるのか？



あるある！
だから聞いてくんない？

…はあ

わかった
言ってみろ

聞いて
くれるの!?

…変なことじゃ
ないだろうな？

からかうようなら
無理矢理にでも
お前の家に連れ帰るぞ

あはは

からかわないよ！
お願いっていうのはさ…

今夜
泊めてくれない？

…は？

カ
キ
カ
カ

おじやましまーす!

ここが先生の家かー

...





平岡に詳しい話を聞いたところ
母親とケンカして家を飛び出したそうだった。

それで当初は友人の家に泊めて
もらおうとしたようだが皆、
今日は都合が悪かった。

ネカフェエに行くことも考えたそうだが、
お金がなくどうしたものかと、
あてもなく夜の街を歩いていたらしり。

いやー
本当に助かったよ！

上がらせてくれて
ありがとうね！

はあ
…泊めてって
騒ぐから仕方なくだ

家に帰れと言ったが帰らないの一点張り。

こんな時間に
生徒を一人にするわけにもいかず
仕方なく俺は彼女を家に連れて来た。

あはは
でも、本当に
助かったよー

ありが…
くしゃんっ

…雨で体が冷えたんだろ
その扉の向こうが風呂場だ
シャワー浴びてこい

その間に部屋を
片付けるから



ふふふっ
シャワー浴びてこらうで...
なんかエロいね

じい

馬鹿なこと言っていないで
さっさと浴びてこい

そのままだと風邪ひくぞ
その扉の向こうが風呂場だ

はい

あっ

そうだが
着替えがないから
貸してくんない？

はあ

ちよつと待ってろ
…これでいいか？

ありがとー
そんじゃ
シャワー借りるね！

スタスタ

俺のシャツとスウェットを渡すと、
平岡は風呂場へと向かって行った。

十分後。

片付けは
こんなものか…

ある程度部屋を綺麗にし、
ソファに座って一息吐いた。

普段から掃除はしていたので
そこまで大変ではなかった。

あとは来客用の
布団を出して…

先生
シャワーありがとうー!

俺の部屋着を着た平岡が
部屋に入ってくる。

服もありがとう！
あっ、隣座るね！

ホッ

平岡は俺の隣に座る。
それはいいのだが、身体の一部が
密着するほどの距離だった。

おい…
こんなに近くななくても
座れるだろ？

えっ
別にいいじゃん
先生だって現役J●と
密着できて嬉しいでしょ？

そんなこと…
っ!?

ゴクゴク

シャツがぶかぶかで
胸が…

学園では気付かなかつたが
かなりでかいな…

チンポ
んんん

乳首が透けてっ…
ブラをつけてないのか？

ヤバい…
見てたら興奮してきた

んんん

急に喋らなくなっしゃべて
どうしたの？

…あ、もしかして
私のおっぱい見てた？

ジューッ

クスクス

寝る時
ブラつけないんだよねー
興奮しちゃった？

なっ

そ、そんなわけないだろ
生徒に欲情するわけがない

俺もシャワー浴びてくるから
その間、大人しくしてろよ

ス
ク
ッ

待って!



ひ、
平岡!?

おれ
おれ

…先生のここ
どうして膨らんでるの？

じいっ

あ、いや…
それは…

ヨクモク

しっしっ
しっしっ

あーっ
もしかして
私のおっぱい見て
勃起^たっちゃった？

う…



仕方ないよねー
先生も男なんだし

えうぜ！
泊まらせてくれたお礼に
エッチなことしてあげるよ

スリスリッ

しゅしゅ

…なんだって？

いいからいいからー
ほら脱いでー

カチャ

カチャ

平岡っ！
これ以上からかうならー



おまっ…何を!

えへへ
何ってキスだよ?

フスフス

しゅわん
しゅわん

ふふふ

先生の唇って
ちよっぴり硬いねー

それじゃあ
今度はこっち

お、おいっ!



うわー
これが先生の
おち●ち●？

硬くて大きいねー

匂いは…くんくんっ…
少し酸っぱくて…

味は…ぺろっ
ちよっとしょっぱい

んっか

ちゅ

れろ
れろ



もういいだろ？
いい加減離れる

だーん

ちゅぽんちゅぽん

ちゅぽんちゅぽん

ちゅぽんちゅぽん

何言ってるの？
お礼はこれからなのに…
あむっ



ちゅぽんぽん

うめっ…

んっ
おち●ち●…
ビクビクしてる

気持ち良いんだね
もっと気持ち良くしてあげる



これは...ヤバい...

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ

ぎこちなさはあるけど
舌や歯が良い具合に
チ●ポを刺激して...

メチャクチャ
気持ち良いっ

ふふっ

おち●ち●っ
どんどん大きくなってるよ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

しよっぱいお汁も
いっぱい出てる…

私の口
そんなに良いんだ♡

もっと私の口で感じて…

ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ



んっ
お汁どんどん
出てくるよ...

お口の中
エッチなお汁でいっぱい...

すっぽん
はっはっ

すっぽん
はっはっ

おち●ち●舐めてると
もつと舐めたくて
唾液でてくる

フェラしながら
飲まないで溢れちゃう...

んっ
んっ

すっぽん
はっはっ

すっぽん
はっはっ

すっぽん
はっはっ

んっ
はっはっ

ヤバい…
もう出そうだった

いっしょ

出るの？

じゃあ最後は
もっと気持ち良く
してあげるねっ



駄目だ、
気持ち良すぎるっ！

ぐっ

ぐっ

おっぱい
おっぱい

ちゅちゅ

もうっ、
出すぞっ！

おっぱい

おっぱい
ちゅちゅ





んんん

んんん

ぐんぐん
んんん

んん

んんん

ぐんぐん

ははははは

溜まっていた
せいもあるが...

トク
トク
トク

こんなに
気持ち良かったの
初めてだ...

悪い平岡...
出しすぎた...

ブ
ブ
ブ...

ド
ド
ド

ド
ド
ド



はあはあ

んぐっ…ごくんっ
先生の精液すごく濃い…
飲むのが大変だよー

ぷわ
ぷわ
ぷわ

…水を持ってこようか？

んー
今はいいかな
それよりフェラしてたら
私もムラムラしてきちゃってさ

続きしよっ！



ほらっ!

エツチに
決まってんじゃん!

続きです...

お、おい…
さすがにそれは…

その割にはおち●ち●
おま●ここに挿れたそうだよ？

ふっふっ
ガチガチじゃん

はぁん
はぁん
はぁん

んんん

…それにさ
お礼ってだけじゃ
こんなことしないよ？

？



先生のことが
好きなんだよね

実はさ...

F
H
/





…からかっ
てるのか？

…

からかって
なんかないよ！

私は本気で
先生のが好き
だからさ…シようよ

…急にそんなこと
言われてもな

お願い
今夜だけでいいから…

……

普段の明るい表情を消して
真面目な顔で平岡は俺を
見つめていた。

彼女が俺のことを本気で
好きと言っているのがわかる。

その時になって初めて
平岡を生徒としてではなく
女として意識してしまった。

彼女の火照った肌、
荒い息遣い、身体から発せられる甘い匂い。
何もかもが彼女を魅力的にさせて
チ○ポが痛いほど勃起する。

チ○ポ



...いんだな?

...うん...
きてっ



ムム

ムム

ム

ム

!!



えっ
今の感じ
もしかして…

お前
処女だったのか？

積極的だし
遊んでるって…思った？

これでも…んんっ
エッチするの初めてだから

ふふっ…

はなはあっ

ざんせあっ

ビッチって思わせた方が
先生に手を出して
もらいやすいかなって…

騙すような真似して
ごめんね

でも…

初めては…
心の底から好きって
思える人が良かったから…っ

グ
ル
グ
ル

はなはあっ

えへへ

だから先生に
私の初めて
あげられて嬉しい…

はな
はあっ

平岡ってこんな
一途な奴だったのか...

ドクドク

悪い...あまり優しく
できないかもしれない

うん...っ
大丈夫

はな
はあっ

私でいっぱい
気持ち良くなってる...

はなはあっ

んんん
ど、どう？
先生……？

あ、あ、あ、
腰が…
止められない！

良かった…んんっ
好きに…動いていいから

ズルズル

ズルズル

ズルズル
ズルズル
ズルズル

んんん
なんだか
夢みたい…

はあ

はあ

んんん
ず、ずっと先生のこと…
好きだったんだから

先生が…担任になって
私が初めて…
補導された時っ

んああっ

迎えに…来てくれて…
まず私のこと…んっ♡
心配して…くれたでしょ？

はあ♡

さあ

んんん♡

んんん

んんん

んんん

はな
はあっ

他の先生は呆れたりっ
手間を…かけさせるなって
怒るだけなのにさ…

それ、で先生を…
意識するように、なって…
気付いたら
好きになっちゃった

はな
はあ♡

いつか…告白しようと
思ったけど
踏ん切り…つかなくてっ

はな
はあ♡

だ、だけど今日は…っ
今日こそは
告白しようと思ったの

はな
はあ♡

はな
はあ♡

…そうだったのか
悪い…
全然気付かなかった

先生への想いは…
友達にも話してないもん

気付かなくても
無理ない…んっ♡
せ、先生の…
大きくなってない？

お前の気持ち
聞いてたら
いつの間にか…

はぁ♡

はぁ♡

びびり♡

びびり♡

びびり♡

びびり♡

びびり♡

びびり♡

そっか……ふふっ

……ねえ先生
こんなにおつきくして大丈夫？
早く出したい……よね？

なり
なり
もっと激しくしていいよ
私は大丈夫だからっ

ズルズル

ああ……
そっか……
もっさり

ズルズル

ズルズル

ズルズル

ズルズル
ズルズル



おっぱい

お尻

お胸

びしょ

びしょ

おまんこ

お乳

お尻

お胸

おっぱい

おまんこ

お尻

おまんこ

お穴



びるんん

んっ
最初は…
痛かったのにな

今はぜんぜん……っ
むしろ、
いい感じ……かなっ

びるんん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん



プルプル♡

先生とのエッチ…

なんだかつ
からだ
身体…熱くなってきた♡
はっ
はっ♡

気持ち良いっ♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

プルプル♡

平岡…

いや

叶恵…すごく
エロい顔してるぞ

Billboard

そんなの
見せられたら…もうっ

あはははは
あはははは

あははは
あははは

あははは
あははは

あははは

あははは

あははは

あははは



あぁっ♡
はぁ…んんっ♡
出ちやいそうなの…？

はぁ
はぁっ
いい、よ…
私の中に…

さらさら…
出して♡

びしょっ♡

びしょっ♡

おっ

びしょっ♡

びしょっ♡

びしょっ♡

びしょっ♡

びしょっ♡

びしょっ♡



出すぞっ
精液一滴残らず...っ!

びんびん♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

びんびん♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

あー♡



はっ♡

んん

あ♡

んん

ああ…イクっ♡
イツちやう…♡

きてっ…
先生の精液全部っ♡

入るんんんんんんんんんんんん♡!

はっ♡

あ♡

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん



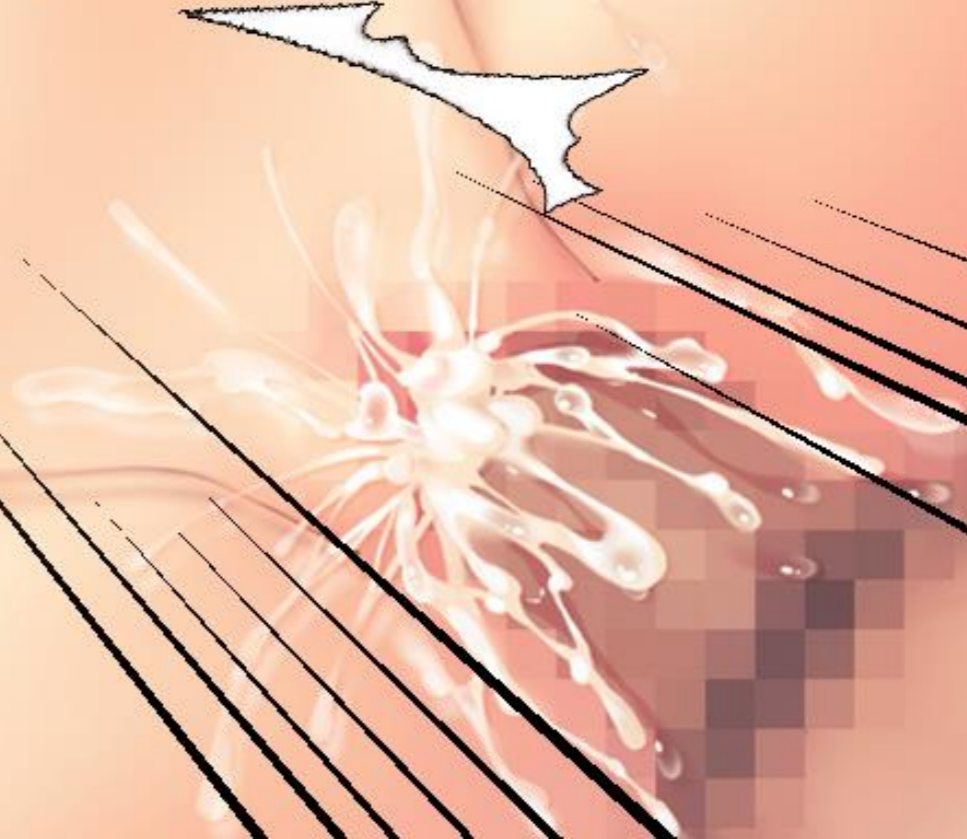
Nmpghn

Shh

Shh

Shh

Shh





はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ





はあ♡

先生の精液いっぱい…
ありがとう

ふう…
お腹の中
熱い…

♡
♡
♡
♡

あはは

んんっ
…とところで先生

さっき私のこと…
“叶恵”って呼んで
くれたよね？

名前で呼ばれた時
すっごく嬉しかったよ

はあ♡

…でも、どうして名前で
呼んでくれたの？

はあ♡




…自分の女を
名前で呼んで何が悪い

えっ
それって…いいの？
先生の恋人になっても…

…ああ

えっ♡♡
先生っ♡



—こうして生徒と教師の
俺たちは恋人関係となった。

翌日。

今日は試験の採点などの仕事もなく
早い時間に学校を出ることができた。

腹減ったな…
牛丼でも食って
帰るか…あつ

そうぞ
叶恵が家に
いるんだったな…

俺の家には今も叶恵がいる
その理由は—

しばらく
先生の家に泊めてよ

…急だな

あっ

しばらくならいいが
いつまでも帰らない
わけにはいかないだろ？



…そうだけど

せつかく恋人同士になれたのに
外だとイチャイチャ
できないでしょ？

生徒と先生なんだし…

たしかに誰かに見られたら
まずいからな



…まあ、そうじゃなくても
人前でイチヤイチヤするのって

ちよつと
恥ずかしいかも…

でもさっ
先生の家なら人目
気にしなくていいじゃん？

いっぱい
イチャイチャしたいしさ…

どう…かな？

もじりっ

—そんなやりとりもあって
叶恵は今も俺の家にいる。

俺も彼女の考えには
同意だった。

ただ、友人の家に泊まると
親に連絡だけはさせた。

何度も家出をしているから
親も慣れていると
叶恵は言っていたが、外泊する旨は
しっかりと伝えた方が良かったらう。

がチャッ

ただいま

家に入ると良い匂いがした
台所を見てみると美味しそうな
シチューが入った鍋を見つけた。

へえ

叶恵って
料理ができたんだな

…で、料理を作った
とうにん
当人は何処に…ん？

キヨ
キヨ

おん

微かに叶恵の声が聞こえた
耳を澄ますと
脱衣場の方から声がする。

どうやら脱衣場にいららっしゃる
僅かに開いた扉の隙間から
明かりが漏れている。

俺は声をかけようと扉に手をかけた。

っ！

だが、扉の隙間から見えた光景に
動きを止めてしまう。

ぬぬ

んっ

はぬ

あんっ